

令和7年度第2回幕別町総合教育会議議事録

1 開催日時 令和8年3月26日(木) 15時30分～17時30分

2 開催場所 幕別町立幕別中学校(現地視察)
幕別町役場3階AB会議室

3 出席委員(6名)

幕別町長	飯田 晴義
幕別町教育委員会教育長	笹原 敏文
教育委員	小尾 一彦
教育委員	岩谷 史人
教育委員	國安 環
教育委員	東 みどり

4 日程

(1) 小中一貫義務教育学校「まくべつ学園」視察

(2) 協議事項

- ① 業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について
- ② 義務教育学校まくべつ学園について

5 事務局出席者

幕別町企画総務部長	山端 広和
“ 政策推進課長	宇野 和哉
“ 政策推進課副主幹	中田 周呼
幕別町教育委員会教育部長	石田 晋一
“ 学校教育課長	酒井 貴範
“ 学校教育課総務係長	小野 敦

6 傍聴者

1人

7 議事録

(政策推進課長)

視察対応大変お疲れ様でございました。視察対応に引き続きまして、令和7年度第2回幕別町総合教育会議を開催いたします。初めに、町長からご挨拶申し上げます。

(町長)

令和7年度の年度末になりました。しっかりと我々も仕事の完成をしなければならないというふうに思っています。今年度は様々な事業がありました。今視察しました義務教育学校もそうですし、アイヌ文化施設も来週30日には内覧をすることになっております。それと、認定こども園ということで、総額30億を超えるような事業を行ったわけでありまして、来年度はしっかりと魂を入れてこれらを運営していくという年になりますので、今日の義務教育学校含めて、内容を充実させていかなければならないと思っております。

委員の皆さんのご協力、アドバイスをいただきながら、良い運営をしたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

(政策推進課長)

早速議題に入りたいと思います。本日の協議事項ですが、業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について、義務教育学校まくべつ学園についての2点であります。

ここからの進行につきましては幕別町総合教育会議の運営に関する要綱第4条に基づき、町長にお願いいたします。

(町長)

それでは、協議事項の(1)「業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について」事務局から説明願います。

(事務局説明)

(町長)

ただ今の説明に関しまして、委員の皆さんからご質問などあれば申し上げます。

(國安委員)

私が思うのは、今までのことを否定するような周知の仕方になっていただきたくないというのがあって、部活動などすごく先生方が頑張ってくださっているのに、30時間を超えたらそれはすごくダメなことのような言い方ではなく、この気持ちに感謝を込めた通達の仕方があると思いますので、そういうやり方をお願いしたいと思います。

(町長)

目標のところですよ。

(教育長)

教育課程外ということに一応なっているので、時間外在校等時間には含まれません。ただ、働き方改革で言うと、部活動の地域展開、名前変わりましたが、そちらの取り組みを進めるべきと考えています。

(國安委員)

とにかく過去の先生方の頑張りを否定されるような伝え方じゃない方が嬉しいのでぜひ、感謝の気持ちを伝えていただきたいと思います。

(町長)

他にありますか。

(岩谷委員)

一点お願いします。

業務量管理の実施計画に関して、実施状況を公表しなければならないとありますけれども、総合教育会議の場で発表するのと、公表の手法については何か考えていますか。

(学校教育課総務係長)

公表につきましては、現在も幕別町のアクションプランとしてホームページで公表しておりますが、国からのQ & Aでも、ホームページで公表するよう言われておりますので、現在のところはそのように考えております。

(岩谷委員)

ありがとうございます。

(町長)

他はよろしいですか。

では、一つ目の議題については、これで終わらせていただきます。

続いて、義務教育学校まくべつ学園について、事務局から説明をお願いします。

(事務局説明)

(町長)

ただ今の説明に関しまして、委員の皆さんからご質問などあればお願いします。

(小尾委員)

やっとですね。この学園構想から令和8年、新しい時代というか、他でも義務教育学校というのは増えてきてます。僕も小学校1年生から4年生まで、小中学校という1つの校舎の中で育ってきたわけですけど、一番自分の中で良かったと思うのは、小学校低学年の頃に、その時で言えば、中学校の教師の先生方と、日頃から校舎の中でいろいろ結びつきができるというのが、気持ちの和らぐ時でしたし、今度、そういう先生方の授業を聞くというところでは、スムーズに進められたという面では一番良かったなというのが、自分の中での印象です。

あとは、本来だったら小学生と中学生というのはもう別々の環境の中で育っているわけですから、そこは1年生から9年生まで同じところで、それこそ兄弟もいるでしょうし、幼馴染のお兄さんやお姉さん方もいるわけで、そういうところが、今求められているところで、守られるし、また、守ってくれる。自分もまた慕うという面での人間関係がそういうところで養っていただければ一番。

今度は教頭先生が2人体制ということですけども、伺ったところでは、まだ細かいところまでは決めていませんということで、これから進めていく上で、分担制にするかどうかというところ。また、息子にも聞いてますけど、PTAの組織自体の組み方ですが、今までは会長、副会長がいたわけですけども、その副会長制を廃止して、役員何人で、会長がいて、あとはその中で進めていくという体制ということで、正直、本来の副会長がそういうところの体制を担っていただければという期待をしたいところです。

(町長)

教頭2人制で前期課程、後期課程だったら今までと同じですが、どういう分担をすることになりますか。

(教育長)

基本は、教頭2人体制で前期・後期課程全てを担当することになります。

(町長)

今小尾委員がおっしゃったことは、トムラウシ小中学校で校長経験した人からも聞いているんです。良さは何かというと、教員が教えたり叱ったり指導しても聞き流しちゃうんだけど、上級生が言うと、素直に聞くんだというメリットはあったという話を聞いたので、9学年の中でうまく自主性が育まればいいのかという気がしています。

(國安委員)

2つの学校が1つになった時に困るのは音楽室や特別教室、あと体育館などの箱が1つになってしまった時に、6学年で使っていたものは9学年で分担するとなると、その時間割を割り振りしたりするのが学校は相当大変だと思うんですね。音楽室は1つ増や

すという話でしたが、体育館は大丈夫なのかなと。スポーツの町幕別としてはどうなのかなと思うことがありまして、あらかじめどのように計画されているのか伺いたいです。

(町長)

かつては、3クラス6学年で18クラスあった中でもうまく教室やあるいは体育館を使いながら対応していたので、そこは多分心得たところかなと感じてはいます。

(東委員)

私が幕別中学校の校舎に入ったときは、3学年3クラスでしたが、例えば、体育となると、1クラスだけで体育館を使うというタイプの授業もあれば、例えばA組とB組と一緒にやりますというような使い方をして、体育を何とか乗り切っていたのではないかなという記憶があるんですね。

(教育長)

授業のシミュレーションもしていますが、小学校の体育は午後にやるというか文化があって、中学校だとあまり関係なくやるんですけど、固定されてしまうと融通が利かなくなったりするので、そういった調整も含めてシミュレーションをしていると伺っています。

(岩谷委員)

登校時間が8時から8時20分までの間で、おそらく、前期課程、後期課程を確認して登校時間も変わってくると思います。また、授業時間も50分と45分で分かれるため、いわゆる、始業と終業のチャイムをどう鳴らすのかとすごく心配しています。

(町長)

チャイムは鳴らしますか。

(学校教育課総務係長)

はい。始業時間は同じですが、初等部は45分授業、中等部・高等部は50分授業のため、チャイムを鳴らさない休みの時間も出てくるというふうに伺っております。他の義務教育学校では、子供たちはすぐに慣れて、自分で時計を見て動くようになってくると伺っておりますので、流さなくてもその次の行動に移せるというのはすごく大きなメリットだと思います。

登校時間につきましては、8時から8時20分までの間で、初等部から高等部までの全ての児童生徒が、同じ登校時間で設定をしていると聞いております。

(東委員)

中等部から教科担任制になるのは、1回目に先生方から説明がありまして、おかげさまで、今の幕別小学校の子供たちは、高学年になって、国語と算数もほぼ教科担任制のような仕組みで授業をさせてもらっています。例えば、5年生の担任の先生が、5年と6年の国語を担当して、6年生の担任の先生の5年生と6年生の算数を教えるというやり方をしています。また、理科でしたら、3、4年生から、専門の先生に特化して教えてくれるような環境になっているので、5年生という学年から教科担任制になるというのは、ある程度免疫がついていると感じています。

お伺いしたいのは、まくべつ学園になった後、例えば、初等部のそれこそ3年生とか4年生のお子さんが、今の幕別小学校の子供たちがやってきたように、全部の教科ではないけれども、一部の教科を担当の先生じゃない先生が教えることを続けてくださるのか思ったのと、ぜひ、それを継続していただけたら良いかと思いますが、どうでしょうか。

(学校教育課長)

小中一貫が始まって、まくべつ学園としては、他の学園と比較して他の先生の乗り入れ授業というのが、年間で言うと300時間ぐらい行われていて、その分野では専科制というか教科担任が行われてきていました。

今後、初等部ですけれども、多分進んでいくのかもしれませんが、委員からの要望があったということは学校の方に伝えておきます。

(町長)

他に皆さんからありませんか。

それでは以上をもちまして、令和7年度第2回幕別町総合教育会議を終了させていただきます。ありがとうございました。